

科目区分	専門分野			科目番号		曜日時間	不定期
授業科目	地域・在宅看護概論Ⅱ						
単位数	1 単位	時間	1 6 時間	開講時期	1年次後期	授業形態	講義
担当教員	東 直子						
授業目的	地域・在宅看護論の対象および場を学ぶ						
中核	地域・在宅看護論における対象および場						
授業目標	1. 地域・在宅看護論の対象を理解できる。 2. 看護が提供される多様な場を理解できる。						
授業の内容と方法	回	授業内容	授業方法	時間	備考		
	1	地域・在宅看護の対象（対象と暮らし）	講義・GW	2			
	2	地域・在宅看護の対象 （地域による多様性、ライフステージによる特性）	講義・GW	2			
	3	地域・在宅看護の対象（健康レベルの多様性）	講義・GW	2			
	4	おもな地域・在宅看護実践の場を知る	講義・GW	2	小テスト		
	5	暮らしの継続を支える看護を知る	講義・GW	2			
	6	在宅療養者の暮らしを支える看護を知る （訪問看護制度）	講義・GW	2	小テスト		
	7	在宅療養者の暮らしを支える看護を知る （訪問看護制度）	講義・GW	2			
	8	発表、まとめ	GW	2			
課題等	各授業ごとにワークシートとリフレクションシートを提出 終講時に訪問看護制度を整理した資料を提出						
評価計画方法	小テスト50%、課題評価（ワークシート、リフレクションシート、訪問看護制度の作成資料および発表）50%						
テキスト 参考図書	河原加代子他著：専門分野 地域・在宅看護論Ⅰ【電子版】，医学書院 参考）医療情報科学研究所：公衆衛生がみえる，メディックメディア						
実務歴有	看護師・保健師：病院・企業勤務 9年 看護教員：学校勤務 2年						
講義への反映	病院・企業における実務経験をもとに、地域の理解をとおして対象者の生活と健康を関連付けて考えられるように講義を展開する。						
備考	ポートフォリオ用のクリアファイル等は各自準備すること						